

[異常時通報連絡の公表文（様式 1-1）]

伊方発電所における作業員の負傷について

29.11.10
原子力安全対策推進監
(内線 2352)

[異常の区分]

国への法律に基づく報告対象事象	有 ・ 無	[評価レベル -]
県の公表区分	A ・ B ・ C	
外部への放射能の放出・漏えい	有 ・ 無	[漏えい量 -]
異常の概要	発生日時	29年10月14日13時38分
	発生場所	1号・2号・3号・共用設備
		管理区域内 ・ 管理区域外
種類	・ 設備の故障、異常 ・ 地震、人身事故、その他	

[異常の内容]

10月14日(土)14時5分、四国電力(株)から、伊方発電所の異常に係る通報連絡がありました。その概要は、次のとおりです。

- 伊方発電所の敷地造成工事において、作業員1名が左手親指を負傷したため、10月14日(土)13時30頃、工事会社の車両にて発電所を出発し、病院に向かった。
- 作業員の汚染、被ばくはない。

[その後の状況]

10月16日(月)10時4分、四国電力(株)から、その後の状況について、次のとおり連絡がありました。

- 負傷した状況は、斜面での穴あけ作業準備中、削孔機の先端部（可動部）と振れ止め金具（固定部）の間に左手親指の腹側を挟んだことによるものである。
- その後、病院で診察を受けた結果、「左母指剥皮創 約3週間の通院加療を要す」と診断された。
- 当該作業員は10月16日(月)入社した。

(伊方発電所及び周辺の状況)

[事象発生時の状況]

原子炉の運転状況	1号機	平成29年6月28日廃止措置計画認可
	2号機	運転中（出力 %）・停止中
	3号機	運転中（出力 %）・停止中
発電所の排気筒・放水口モニタ値の状況	通常値	・ 異常値
周辺環境放射線の状況	通常値	・ 異常値

(参考)

1 国への法律に基づく報告対象事象

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、国（原子力規制委員会原子力規制庁等）に対し、一定レベル以上の事故・故障等を報告することが義務付けられている。

国への法律に基づく報告対象事象に該当すれば、国際原子力機関が定めた評価尺度に基づき、7から評価対象外までの9段階の評価レベルが示されるので、異常の程度を判断する目安となる。評価対象外以下のものについては、安全に関係しない事象とされている。

2 県の公表区分

区分	内 容
A	○安全協定書第11条第2項第1号から第10号までに掲げる事態 （放射能の放出、原子炉の停止、出力抑制を伴う事故・故障、国への報告対象事象 等） ○社会的影響が大きくなるおそれがあると認められる事態 （大きな地震の発生、救急車の出動要請、異常な音の発生 等） ○その他特に重要と認められる事態
B	○管理区域内の設備の異常 ○発電所の運転・管理に関する重要な計器の機能低下、指示値の有意な変化 ○原子炉施設保安規定の運転上の制限が一時的に満足されないとき ○その他重要と認められる事態
C	○区分A，B以外の事項

3 管理区域内・管理区域外

その場所に立ち入る人の被ばく管理等を適切に実施するため、一定レベル（3月間に1.3ミリシーベルト）を超える被ばくの可能性がある区域を法律で管理区域として定めている。原子炉格納容器内や核燃料、使用済燃料の貯蔵場所、放射能を含む一次冷却水の流れている系統の範囲、液体、気体、固体状の放射性廃棄物を貯蔵、処理廃棄する場所等が管理区域に該当する。

異常発生場所が管理区域の内か外かによって、異常の程度を判断する目安となる。

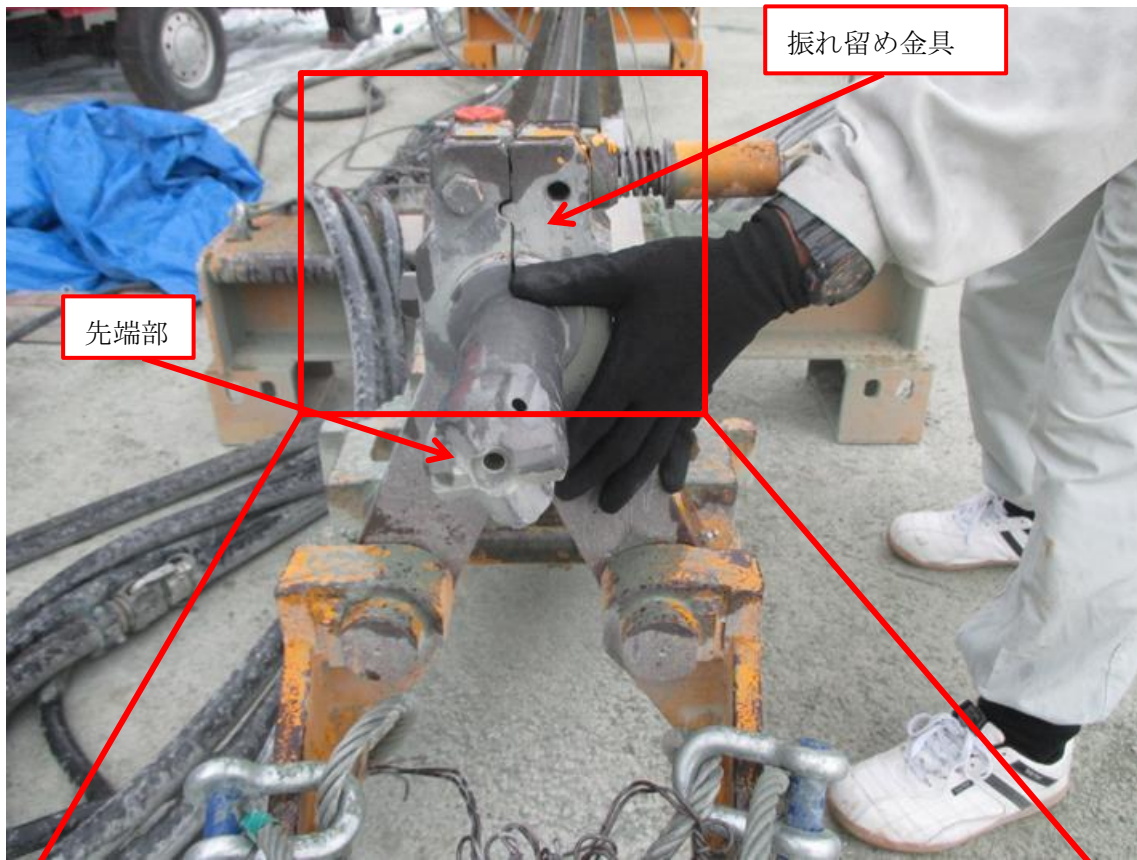
伊 方 発 電 所 情 報 (お知らせ)

発信年月日	平成29年 10月14日 (土) 14時 05分		
発信者	伊方発電所 大野		
当該機	号機 (定格出力)	1号機	2号機 (566MW) ・ 3号機 (890MW)
	発生時 状況	平成29年6月28日 廃止措置計画認可	1. 3号機：定期検査中 (通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 2号機：第23回 定期検査中
発生状況 概要	設備トラブル ・ 人身事故 ・ 地震 ・ その他		
	<p>1. 発生日時： 10月14日 13時38分頃</p> <p>2. 場 所： 伊方発電所 屋外74m (管理区域外)</p> <p>3. 状 況：</p> <p style="padding-left: 2em;">伊方発電所の敷地造成工事において、作業員1名が左手親指を負傷したため、13時30頃、工事会社の車両にて発電所を出発し、病院に向かっております。</p> <p style="padding-left: 2em;">なお、作業員の汚染、被ばくはありません。</p>		
運転状況	1号機：平成29年6月28日廃止措置計画認可 2号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・定検中 3号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・定検中		
備考			

伊 方 発 電 所 情 報 (お知らせ、第2報)

発信年月日	平成29年 10月 16日 (月) 10時 4分		
発信者	伊方発電所 門屋		
当該機	号機 (定格出力)	1号機	2号機 (566MW) ・ 3号機 (890MW)
	発生時 状況	平成29年6月28日 廃止措置計画認可	1.出力—MWにて (通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2.2号機 第23回 定期検査中 3号機 第14回 定期検査中
発生状況 概要	設備トラブル ・ 人身事故 ・ 地震 ・ その他		
	<p>1. 発生日時： 10月14日 13時38分頃</p> <p>2. 場 所： 伊方発電所 屋外74m (管理区域外)</p> <p>3. 状 況：</p> <p>伊方発電所の敷地造成工事において、作業員1名が左手親指を負傷したため、13時30頃、工事会社の車両にて発電所を出発し、病院に向かっております。</p> <p>なお、作業員の汚染、被ばくはありません。</p> <p style="text-align: right;">【第1報にてお知らせ済み】</p> <p>負傷した状況は、斜面での穴あけ作業準備中、削孔機の先端部(可動部)と振れ止め金具(固定部)の間に左手親指の腹側を挟んだことによるものです。</p> <p>その後、病院で診察を受けた結果、「左母指剥皮創 約3週間の通院加療を要す」と診断されました。</p> <p>当該作業員は本日出社しました。</p>		
運転状況	1号機：平成29年6月28日廃止措置計画認可 2号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・定検中 3号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・定検中		
備考			

負傷状況



用語解説

○削孔機

敷地造成工事において、掘削した斜面の保護を目的として、斜面に鉄筋を挿入するための穴開け機械。